

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 9 月 29 日 (2011.9.29)

【公表番号】特表 2010-535926 (P2010-535926A)

【公表日】平成 22 年 11 月 25 日 (2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2010-047

【出願番号】特願 2010-520570 (P2010-520570)

【国際特許分類】

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

D 0 1 F 6/92 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 67/00

C 0 8 L 69/00

D 0 1 F 6/92 3 0 7 G

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 8 月 10 日 (2011.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

A) 30 ~ 98 質量%の少なくとも 1 の熱可塑性芳香族ポリエステル、

B) 0.01 ~ 15 質量%の

B1) 少なくとも 1 の高分岐もしくはハイパーブランチポリカーボネート、または

B2) 少なくとも 1 の高分岐もしくはハイパーブランチポリエステル、

またはこれらの混合物、

C) 1 ~ 20 質量%の、

c a 1) 成分 a 1) および a 2) の全質量に対して、40 ~ 60 質量%の、少なくとも 1 のコハク酸、アジピン酸、またはセバシン酸、またはこれらのエステル形成誘導体、またはこれらの混合物、

c a 2) 成分 a 1) および a 2) の全質量に対して、40 ~ 60 質量%のテレフタル酸またはこれらのエステル形成誘導体、またはこれらの混合物、

c b) ジオール成分として、成分 a 1) および a 2) に対して 100 モル%の 1, 4 - ブタンジオールまたは 1, 3 - プロパンジオールまたはこれらの混合物、

c d 1) 分岐形成剤として、0 ~ 1 質量%の、エステルを形成することができる基を少なくとも 3 つ有する化合物、

c d 2) 鎖長延長剤として、0 ~ 2 質量%のジイソシアネートからなるポリエステル、

D) 0 ~ 60 質量%の他の添加剤

を含有し、成分 A) ~ D) の質量百分率の合計が 100 % である、ポリエステル混合物。

【請求項 2】

A) 90 ~ 97 質量%のポリブチレンテレフタレート、

B) 0.1 ~ 1 質量%の

B1) 1 ~ 600 mg KOH / g ポリカーボネートの OH 価 (DIN 53240、パート 2 による) を有する、少なくとも 1 の高分岐もしくはハイパーブランチポリカー

ポネート、または

B 2) $A_x B_y$ タイプであって、 x が少なくとも 1、 y が少なくとも 2、1 である、少なくとも 1 の高分岐もしくはハイパーブランチポリエステル、またはこれらの混合物、

C) 1 ~ 15 質量%の、

c a 1) 成分 a 1) および a 2) の全質量に対して、40 ~ 60 質量%の、少なくとも 1 のコハク酸、アジピン酸、またはセバシン酸、またはこれらのエステル形成誘導体、またはこれらの混合物、

c a 2) 成分 a 1) および a 2) の全質量に対して、40 ~ 60 質量%のテレフタル酸またはこれらのエステル形成誘導体、またはこれらの混合物、

c b 3) ジオール成分として、成分 a 1) および a 2) に対して 100 モル%の 1, 4 - ブタンジオールまたは 1, 3 - プロパンジオールまたはこれらの混合物、

c d 1) 分岐形成剤として、0 ~ 1 質量%の、エステルを形成することができる基を少なくとも 3 つ有する化合物、

c d 2) 鎖長延長剤として、0 ~ 2 質量%のジイソシアネートからなるポリエステル、

D) 0 ~ 40 質量%の他の添加剤を含有し、成分 A) ~ D) の質量百分率の合計が 100 % である、請求項 1 記載のポリエステル混合物。

【請求項 3】

成分 B 1) が、100 ~ 15000 g / モルの数平均分子量 M_n 、- 80 ~ 140 のガラス転移温度 T_g 、および 23 で 50 ~ 200000 の粘度 (mPa s、DIN 53019 による) を有する、請求項 1 または 2 記載のポリエステル混合物。

【請求項 4】

成分 B 2) が、300 ~ 30000 g / モルの数平均分子量 M_n 、- 50 ~ 140 のガラス転移温度 T_g 、0 ~ 600 mg KOH / g ポリエステルの OH 価 (DIN 53240 による)、および 0 ~ 600 g KOH / g ポリエステルの COOH 価 (DIN 53240 による) を有する、請求項 1 または 2 記載のポリエステル混合物。

【請求項 5】

成分 B 1) : B 2) の比が、1 : 20 ~ 20 : 1 である、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項記載のポリエステル混合物。

【請求項 6】

成分 D 1) として、2 ~ 8 個の炭素原子を有する α -オレフィンをベースとする単一成分もしくは多成分のコポリマー、MBS ゴム、アクリレートゴム、TPU (熱可塑性ポリウレタン)、および TPEE (熱可塑性ポリエステルエラストマー) からなる群から選択される耐衝撃性改善剤を 1 ~ 15 質量%含有する、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載のポリエステル混合物。

【請求項 7】

成分 D 2) として、ガラス繊維を 10 ~ 40 質量%含有する、請求項 1 から 6 までのいずれか 1 項記載のポリエステル混合物。

【請求項 8】

任意の種類の繊維、シートおよび成形体を製造するための請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項記載のポリエステル混合物の使用。

【請求項 9】

請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項記載のポリエステル混合物から得られる任意の種類の繊維、シートおよび成形体。